

# 上杉山通小学校

## ○読み聞かせボランティア（わかば）

毎月1回ずつ、下学年・上学年・特別支援学級で地域の方や保護者の方に読み聞かせをしていただいています。また、月に2回、業間の休み時間にも読み聞かせをしています。本校では、校庭や体育館で遊べる機会が限られており、長い休み時間に読み聞かせをしてくださることは大変貴重な時間となっています。子供たちも読み聞かせをいつも楽しみにしています。



朝の読み聞かせ

業間の読み聞かせ  
たくさんの児童が聞きに来ます。



## ○昔遊び

1年生が毎年地域の敬老会の方を招いて「昔遊び」を教えてもらっています。お手玉やけん玉など昔からある遊びに親しむことで、ゲームとは違う楽しさを感じています。頭も体も使う昔の遊びに触れることは、現代の子供たちに必要な経験になっています。

昔の遊びに夢中になっている1年生



## ○馬頭琴コンサート

上杉地区社会福祉協議会の皆様が馬頭琴演奏者を御招待し、5年生に演奏を聴かせてくださいます。異国の文化に触れることは、子供たちが将来社会に出た際にきっと生かされる経験だと思います。

モンゴル出身の方が馬頭琴のきれいな音色を聴かせてくれます。



## ○合唱部「介護老人保健施設訪問」

毎年、地域にある老人施設に出向き、7階建ての各フロアにいる施設の方々に歌を演奏しています。長年に渡り交流を図っている取組で、感涙する施設の方もいるほど喜ばれています。

歌いながらアルプス一万尺を一緒にやっています。



## ○吹奏楽部「ありがとうコンサート」

応援していただいている地域の皆様に、東北大会金賞受賞の御礼をするコンサートを2年連続行っています。地域の皆様に案内状を出し、大会で披露した曲とこの日のために練習した曲を披露しています。※合唱部との共催で「卒業コンサート」も行っており、地域の方々がたくさん来校してくれます。

卒業コンサートには、500名近く来校されます。



地域の方々はとても協力的で、上杉山通小学校を大切に思ってくれています。学校への協力も地域の方々から提案されることもあるくらいです。地域の方々に支えられているといつも感じています。